

該当しないものを線で消してください

一般粉じん発生施設設置 (~~使用、変更~~) 届出書

令和 3 年 3 月 1 9 日

(宛先) 小樽市長

届出者 住所 小樽市花園 2 丁目 1 2 番 1 号  
株式会社花園商事  
氏名 代表取締役 小樽 太郎

大気汚染防止法第 18 条第 1 項 (~~第 18 条第 3 項、第 18 条の 2 第 1 項~~) の規定により、一般粉じん発生施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名	(株)花園商事	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	小樽市花園 2 丁目 1 2 番 1 号	※受理年月日	年 月 日
一般粉じん発生施設の種類	第 1 項 コークス炉 第 2 項 堆積場 第 3 項 コンベア 第 4 項 破砕機	※施設番号	
一般粉じん発生施設の構造並びに使用及び管理の方法	別紙 1 から別紙 4 のとおり。	※審査結果	
		※備考	

大気汚染防止法施行令別表第 2 に掲げる番号及び名所を記載。  
例：第 1 項 コークス炉

- 備考
- 1 一般粉じん発生施設の種類の欄には、大気汚染防止法施行令別表第 2 に掲げる項番号及び名称を記載すること。
  - 2 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 3 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
  - 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A 4 とすること。
  - 5 氏名（法人にあつてはその代表者の氏名）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあつてはその代表者）が署名することができる。

## 別紙 1

## 一般粉じん発生施設（コークス炉）の構造並びに使用及び管理の方法

工場又は事業場における施設番号		No. 1	
名称及び型式		1号コークス炉ORE式	
設置年月日		年 月 日	年 月 日
着手予定年月日		令和3年 5月 1日	年 月 日
使用開始予定年月日		令和3年 5月 24日	年 月 日
規模	原料の処理能力(t/日)	2000 t/日	
	炉室数	80	
	炭化時間(h)	17h	
装炭作業	一般粉じん処理施設の種類・型式	小樽式ベンチュリスクラバーARE1型	
	集じん機効率(%)	99%	
	送風機の前動機出力(kW)	500kW	
窯出し作業	一般粉じん処理施設の種類・型式	小樽式マルチサイクロンGATA型	
	集じん機効率(%)	98%	
	送風機の前動機出力(kW)	250kW	
消火作業	一般粉じんの処理装置の種類・型式	消化装置小樽式HA型	
参考事項			

- 備考
- 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
  - 2 参考事項の欄には、ガイド車の走行する炉床の強度、ガイド車の軌条の幅員等について記載すること。
  - 3 一般粉じん発生施設及び一般粉じん処理又は防止のための装置（フードを含む。）の構造とその寸法を記入した概要図を添付すること。

別紙 2

一般粉じん発生施設（堆積場）の構造並びに使用及び管理の方法

工場又は事業場における施設番号		No. 2			
名称及び型式		1号石炭堆積場			
設置年月日		年 月 日	年 月 日	年 月 日	
着手予定年月日		令和3年 5月 1日	年 月 日	年 月 日	
使用開始予定年月日		令和3年 5月 24日	年 月 日	年 月 日	
規模	面積 (m <sup>2</sup> )	2, 416 m <sup>2</sup>			
	堆積能力 (t)	40,000 t			
堆積物の種類、性状及び通常の間延べ堆積量 (t/年)		石炭、粒径40mm以下 水分6.7% 433 t/年			
使用 及び 管理 の方法	堆積物がその中に設置されている建築物の概要		コンクリートブロック塀 高さ2.5m		
	水	装置の種類・型式・基数	スプリンクラー方式散 水栓SP-4型6基		
		装置の能力 (m <sup>3</sup> /h)	9 m <sup>3</sup> /h		
		散水の方法	散水量3~6ℓ/m <sup>2</sup>		
	防じんカバーの設置状況		ビニールシート		
	薬液 散布 の 方 法	薬液の種類・名称			
		装置の種類・型式・基数			
		装置の能力 (m <sup>3</sup> /h)			
		散布の方法			
	締 固 め の 方 法	装置の種類・型式		ブルドーザー Z1型	
方 法		転圧 1回/日			
そ の 他	方 法				

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 堆積物の種類、性状及び通常の間延べ堆積量の欄には比重、粒度、水分値の概数及び通常の間延べ堆積量について記載すること。
- 3 散水の方法、薬液散布の方法、締固めの方法及びその他の方法の欄には、実施の量（たとえば散水の場合は水量L/t）、実施頻度等を記載すること。
- 4 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
- 5 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの飛散防止のための装置の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

## 一般粉じん発生施設（コンベア）の構造並びに使用及び管理の方法

工場又は事業場における施設番号		No. 3			
名称及び型式		ベルトコンベアBC5			
設置年月日		年 月 日	年 月 日	年 月 日	
着手予定年月日		令和3年 5月 1日	年 月 日	年 月 日	
使用開始予定年月日		令和3年 5月 24日	年 月 日	年 月 日	
規 模	ベルト幅(cm)又はバケット内容積(m <sup>3</sup> )	ベルト幅 90cm			
	単基の長さ(m)×基数	17m×1基			
	ベルト又はバケットの速度(m/分)	75m/分			
	運搬能力(t/h)	300t/h			
運搬物の種類、性状及び通常の月間運搬量(t/h)		1次クラッシャー破砕物 250t/h(5h/日、20日/月)			
使 用 及 び 管 理 の 方 法	コンベアがその中に設置されている建築物の概要		鉄骨造建屋		
	集 じん 機	集じん機の種類・型式			
		集じん機効率(%)			
		送風機の原動機出力(kW)			
	散 水	装置の種類・型式		スプリンクラー	
		装置の能力(m <sup>3</sup> /h)		8m <sup>3</sup> /h	
		運搬量当たり散水量(L/t)		20L/t	
	防じんカバーの設置状況		波板型カバー		
	その他	方 法			

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
- 3 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの処理又は防止のための装置（フードを含む。）の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

別紙 4

一般粉じん発生施設（破砕機、~~摩砕機、ふるい~~）の構造並びに使用及び管理の方法

工場又は事業場における施設番号		No. 4		
名称及び型式		バーマックインパクト (BM300N)		
設置年月日		年 月 日	年 月 日	年 月 日
着手予定年月日		令和3年 5月 1日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日		令和3年 5月 24日	年 月 日	年 月 日
規模	原動機の定格出力 (kW)	2 2 0 kW		
	処理能力 (t/h)	2 5 0 t / h		
処理対象物の種類及び通常 の月間処理量 (通常) (t/月)		土石 250 t × 8時間 × 20日 = 40,000 t / 月		
使用 及び 管理 の方 法	破砕機、摩砕機又はふるい がその中に設置されている 建築物の概要	鉄骨鉄板張建屋		
	集じん機	集じん機の種類・型式	オタル0TR-5144 バグフィルター	
集じん機効率 (%)		9 9 . 8 5 %		
送風機の原動機出力 (kW)		3 0 kW		
散水	装置の種類・型式	樽山動力噴霧器 MS 3 5 3		
	装置の能力 (m <sup>3</sup> /h)	6 3 0 / 分 × 6 0 分 = 3 . 7 8 m <sup>3</sup> / h		
	処理量当たり散水量 (L/t)	1 5 . 1 0 / t		
防じんカバーの設置状況				
	その他	方 法		

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
- 3 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの処理又は防止のための装置（フードを含む。）の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。